

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」白山松任校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		1階、2階の個室をこどもの特性やその日の状況から判断している	こどもの特性に合わせてスペース作りをしている。
	②	職員の配置数は適切である	○			児童1人に対して1人の指導員が対応している。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○			1階、2階と分かれているが室内は、それぞれフラットな作りになっている。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎朝の掃除を欠かさず、適切な温度管理をしている。お子様に合わせたデスク・椅子の配置を整えている。	開校したばかりの新しい校舎なので気持ちよく過ごせていただいている。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		課題が見えたときや感じたときは、ミーティングを行い、改善点や原因を考えている。	PDCAサイクルとして動いていないこともあるので広く職員が参画していけるように意識付けをする。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		○	支援計画と活動プログラム、日々の記録を参照しながら必要な支援を提供している。	開校後今回が初めてなので、今後アンケートをもとに業務改善につなげていく
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している		○		開校後今回が初めてなので今回から自己評価を行い、事業所内で評価結果を周知するとともに、ホームページで公開する。

	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		第三者評価は現在行っていないが必要に応じて検討していく。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している		○		発達支援研究所の毎月1回の研修・初任者研修を実施している	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している		○		保護者様にアセスメントシートに記入してもらった後、聞き取りをしお子様お一人お一人の特性に合わせて体験プログラム・支援計画を作成している。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している		○		決まったアセスメントシートを使用している。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている			○	お子様のニーズに合わせて支援内容が設定されている。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている		○		支援計画に沿って、お子様・保護者様のニーズに合わせて支援が行われている	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている		○	お子様のアセスメントシートやファイルを参照し全体で支援のプログラムを考えるようにしている。	児発管と担当指導員、他の指導員が参加してモニタリングを行い支援プログラムを作成している。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している		○		その都度、振り返りをしながら、状況を確認している	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している			○	集団活動は少ないがイベントに向けて誰が参加しても楽しめる内容を考えご案内している。	月に一度の小集団のイベント（きらりひろば）への参加や支援内容にSSTを取り入れている。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している		○			朝礼や支援に入る前に必要なことについての確認はしている。

	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			終礼でその日行われた支援の振り返りや、お子様の状況確認、翌日の必要事項の確認をしている。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			日々の支援記録をとり、支援の検証・改善につなげている。
	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している		○		日々の振り返りに加え、定期的にモニタリングで支援計画について見直しを行っている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			サービス担当者会議には字発管、必要に応じて担当指導員も参加できるようにしている。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○			発達相談センターから紹介されたお子様の情報共有は定期的に行っている。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		現在ご利用のお子様はいないがご利用となった場合は、医療機関等と連携を取っていく。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○		現在ご利用のお子様はいないがご利用となった場合は、医療機関等と連携を取っていく。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			保護者様から要望があるときは行っている。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			保護者様から要望があるときは行っている。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			必要に応じてお子様の情報共有やアドバイスを受けている。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		小集団のイベント時に兄弟の関わりはあるがプログラムとしては行っていない。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○		参加はしていないが機会があれば参加していきたい。

保護者への説明責任等	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			日々の状況把握のためにも、情報のやりとりや課題の共通理解に努めている。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている		○		家族への相談に乗ったり、アドバイスをさせていただくことはあるが家族支援プログラムとして明確に取り組んではない。
	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			契約時に説明を行っている。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			契約時に支援計画について説明し、同意を得ている。また、今後は、モニタリングを行っていくがその後にもしえんけいかくについての説明を行っていく。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		担当指導員が聞いた情報は必ず児発管に報告し、必要に応じて面談を行っている。その後の情報共有の周知徹底を図っている。	必要に応じて保護者様の相談に乗ったり、今後の対応について話し合っている。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			毎回ではないが、ママカフェを開催して、保護者様同士の交流の場を設けている
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			迅速に対応している。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			児童の活動の様子や成長の様子などをブログで公開している。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	○		退社前には必ず個人情報がないかの確認の徹底をしている。	鍵付き書庫で管理している。
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			視覚的なものを用いてわかりやすく伝える配慮をしている。

	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っている		○		地域の方が参加できるようなイベントは実施していないが、パンフレット設置時の挨拶や定期的に伺い交流を図っている。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		各種マニュアルを準備、想定を踏まえた訓練を行っている。	保護者様への声掛けを徹底し、周知に努める。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		定期的に訓練を行っている	保護者様への声掛けを徹底し、周知に努める。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		アセスメント時に確認し、職員間でも確認をしている	アセスメント時に確認した情報は、職員間でも確認の徹底を図る。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		運営上、該当なし
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			全国のきらりのヒヤリハットの共有を行っている。
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			1年に1回以上研修を行っている。また、職員間でもミーティング等で確認をし対応している。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			運営規定や身体拘束についても重要事項説明書に明記している。該当する児童がいれば対応する体制をとる。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2020年2月8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」白山松任校 保護者等数（児童数：1名 回収数：1名 割合：100%）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	1					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	1					
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1					
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	1					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	1					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	1					
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	1					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	1					
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1				
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	1					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	1					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	1				相談に対応してくれる。	必要に応じて相談・アドバイスをしています。

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	1					
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	1					
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1				
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	1					
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか		1				
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	1					
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか		1				
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		1				9月・3月にう児童・保護者様参加の訓練を行っています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	1					
	㉓	事業所の支援に満足しているか	1					

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。